

取付説明書



アルパイン アルファード・ヴェルファイア用 リフトアップスピーカーパッケージ X3-710S-LUP-AV

車種	年式	型式
アルファード	H27/1～現在	GGH30W・GGH35W/AGH30W・AGH35W
アルファード ハイブリッド	H27/1～現在	AYH30W
ヴェルファイア	H27/1～現在	GGH30W・GGH35W/AGH30W・AGH35W
ヴェルファイア ハイブリッド	H27/1～現在	AYH30W

平成31年1月現在のものです。1月以降の車種は変更されている場合があります。

1 構成部品			
ツイーター (SPM-21ST) ×2	なべタッピング (φ3×8) ※ツイーター (SPM-21ST) 固定用 ×4	ツイーターホルダー (L-R) 各×1	なべタッピング (φ2.6×8) ※ツイーターホルダー固定用 ×4
リフトアップスピーカー (パネル (L,R)) ×2	クッション (短) (長) 各×2	リフトアップスピーカー (SPM-31T) ×2	ポジションプレート (L-R) 各×1
六角ボルト (M5×20) ×4	スピードナット ×4	専用ネットワークコード ×2	交換コード (ツイーター用) ×2
防振クッション (150×70mm) ※ネットワーク部用 ×2	防振クッション (110×58mm) ※ネットワーク部用 ×2	クッションテープ (100×50mm) ※交換コード用 ※電源ケーブルのヒューズ用 ×3	ウーファー (SPM-711W1) ×2
インナーパッドボード ×2			

アルパイン マーケティング株式会社 Printed in Japan 68J16117J92-A

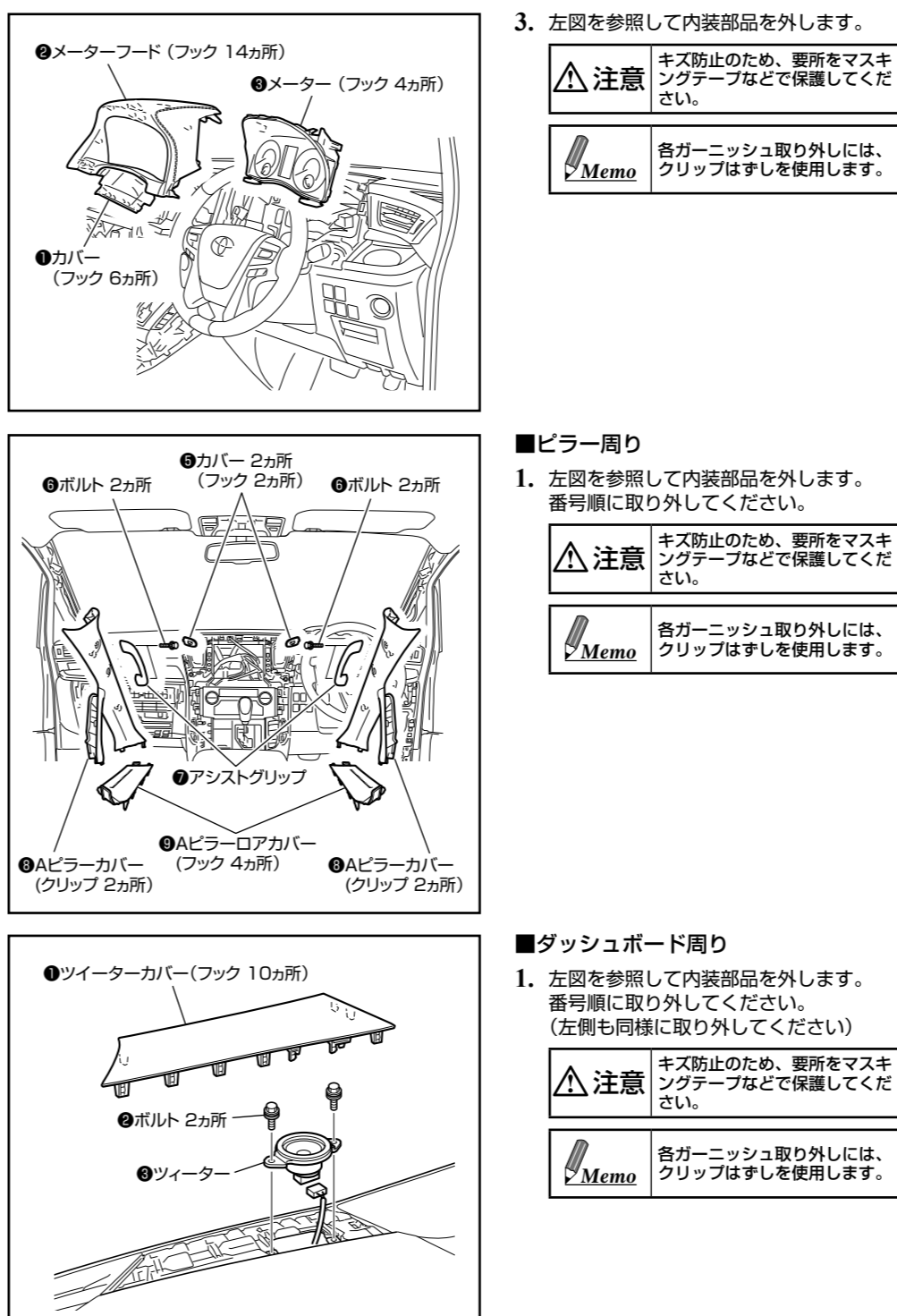
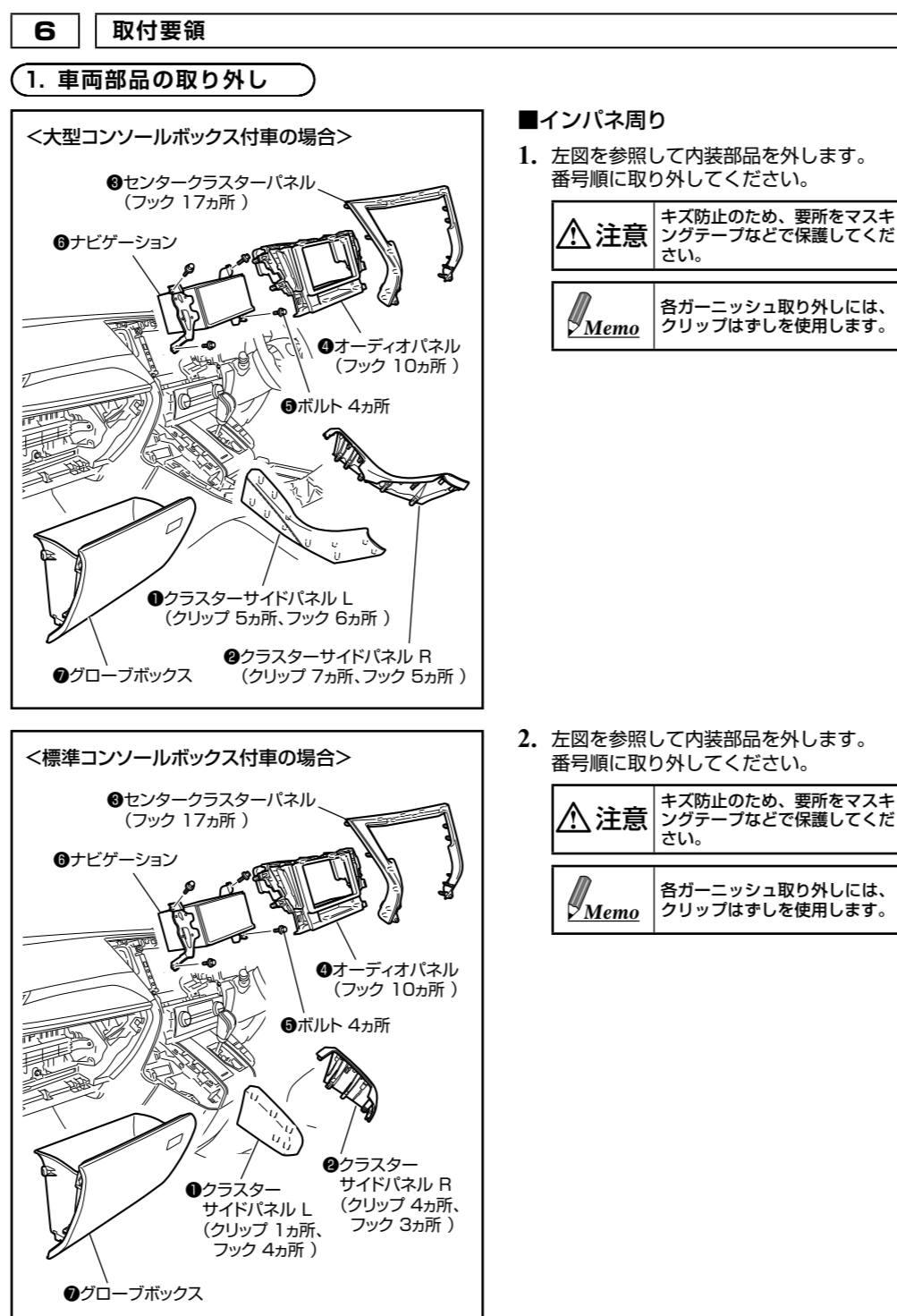
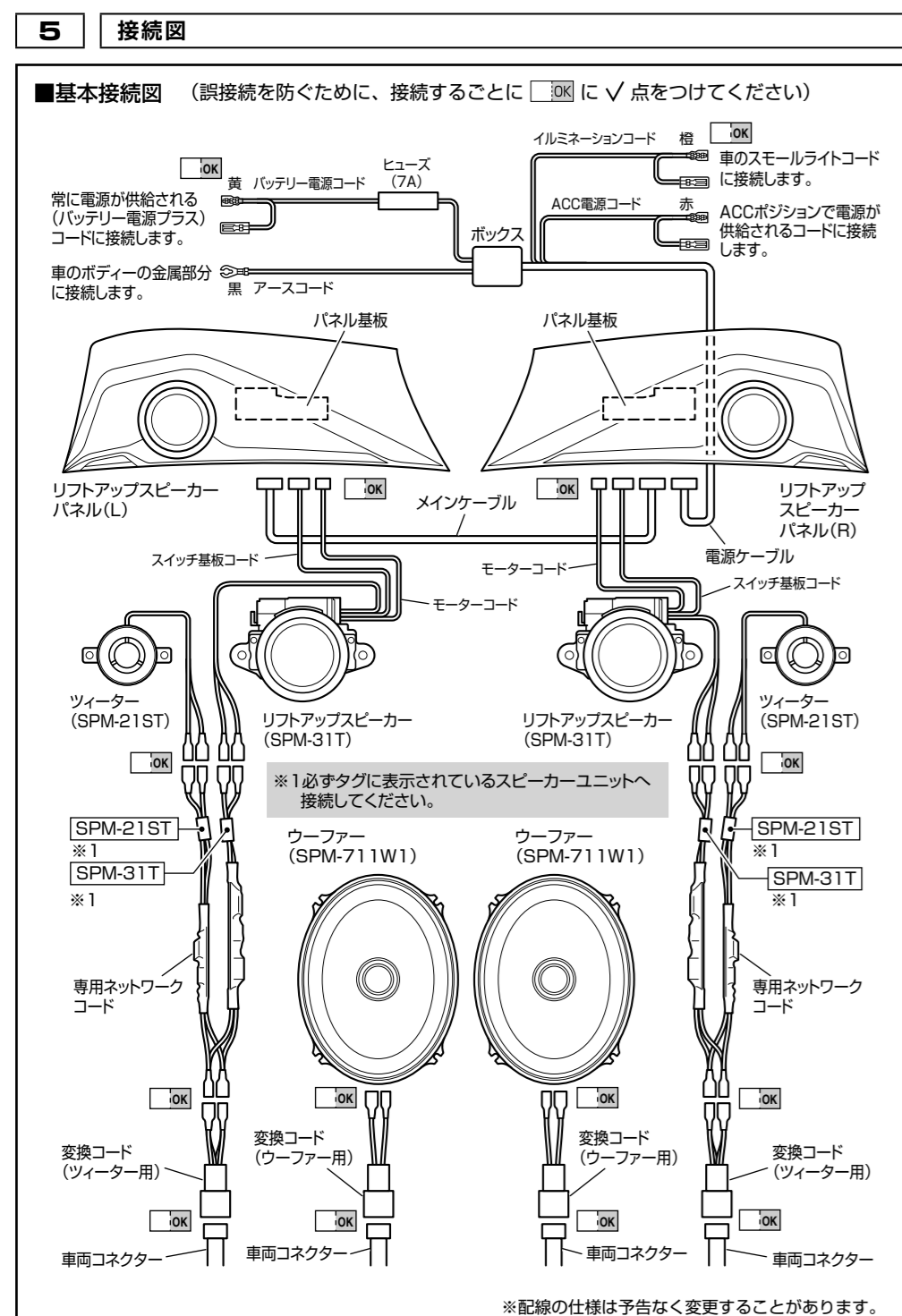
防振クッション (ウーファー用)	防振クッション (インナーパッドボード用)	交換コード (ウーファー用)	スピーカー-箱クッション (50×76×12mm)
700×8×t=6 ×2	750×8×t=6 ×2	×2	×2
スピード-箱防振クッション (150×150×20mm)	トラスねじ (M5×20)	ワッシャー (M5用)	ナイロンナット (M5)
×2	×8	×16	×8
トラスねじ (M4×12)	つば付きワッシャー (M4用)	タッピングねじ (φ4×16)	メインケーブル
×8	×8	×8	×1
電源ケーブル	クッションテープ (150×50mm) ※電源ケーブルのボックス用	専用サブロケテイングオープニング保護インストールマニュアル	取付説明書一式
×1	×1	×1	×1

2 必要工具
プラスドライバー、クリップはすし、8・10mmレンチ、カッターナイフ、ニッパー、ドリル (リベット外し用)、ドリルSTOPパー、保護メガネ、保護手袋 (車手など)

3 規格	
スピーカー	単体重量
ウーファー SPM-711W1	760g
ツイーター SPM-31T	100g
ツイーター SPM-21ST	20g
瞬間最大入力 (Peak)	180W
定格入力 (RMS)	45W

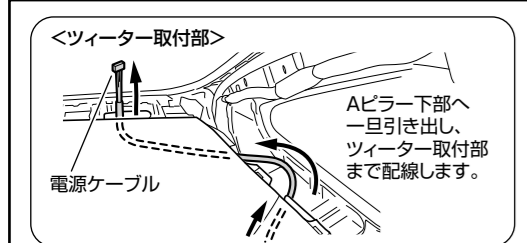
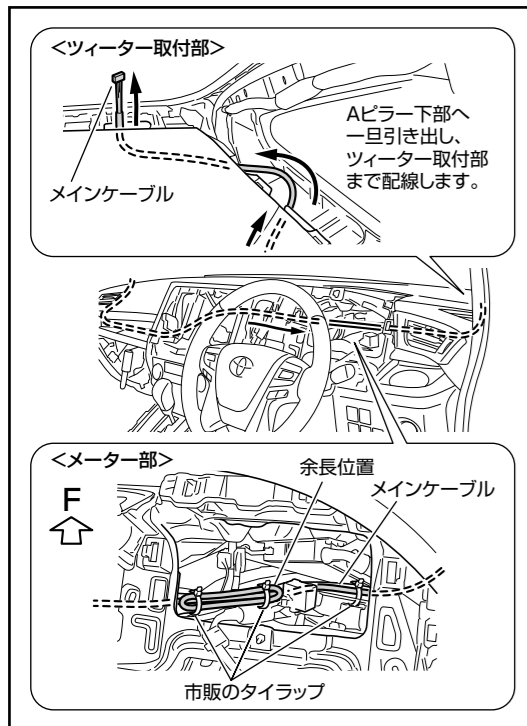
4 取り付けにあたっての注意事項
安全にお使いいただくために、必ずお守りください。
●この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
■誤った使用をした場合に生じる危害・損害の程度の説明
警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
■お守りいただく内容の説明
強制 必ず実行していただく強制的な内容を示しています。
禁止 禁止 (やってはいけないこと) の内容を示しています。
注意 注意 (警告を含む) しなければならない内容を示しています。

警告
強制 DC12V マイナスアース専用です。24V車で使用しないでください。事故・火災・故障の原因になります。
禁止 取り付け・配線、取り付け場所の変更は、安全のため必ず販売店に依頼する。取り付け、配線や取り外しには、専門技術と経験が必要です。誤った取り付けや配線、取り外しをした場合、事故・火災・ケガ・故障の原因となります。また、お客様ご自身による取り付け・配線は、事故・火災・ケガ・故障の原因になります。
注意 説明書に従って、取り付け・配線をする作業は、手順通りに正しく行ってください。火災・事故の原因になります。
強制 配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をする感電・ケガの原因になります。
禁止 コード類は運転操作の妨げとならないように束ねる。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故・故障の原因になります。
注意 コードの被覆がない部分はテープなどで絶縁する。ショートにより、火災や感電、故障の原因になります。
禁止 ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管する。誤って飲み込み、事故・ケガの原因になります。飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談してください。
注意 取り付けと配線が終わったら、電装品が元通り正常に動作するか確認する。正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因になります。
禁止 分解・改造をしない。特にコードの被覆を切つて他の機器の電源を取るの、絶対におやめください。事故・火災・感電の原因になります。
禁止 視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けない。事故・ケガ原因になります。
禁止 車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線などを傷つけない。事故・火災の原因になります。



注意
強制 コード類を車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にはさんだり、突起部に当てないよう配線する。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。
強制 付属部品を指定通りに使い、確実に固定する。付属部品以外の使用や指定用途以外の使用は、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できず外れて運転の妨げとなり、事故・故障の原因になります。
禁止 コード類の配線は、車体の高温部に接触させない。火災や感電の原因になります。
注意 水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けない。火災・故障の原因になります。

使用上のご注意
強制 大音量で鳴らすとスピーカーが破損する場合があります。車外の音が聞こえる音量でご使用ください。事故・ケガまたは、聴力障害の原因になります。
注意 リフトアップスピーカーの上に物を載せないでください。故障の原因になります。

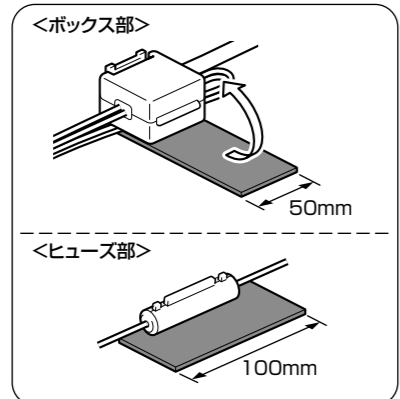


2. メインケーブルをオーディオ取付部から右側のツイーター取付部まで配線します。

Memo ケーブルとケーブルの余長は市販のタイラップなどを使用して、車両配線などに固定してください。

■電源ケーブルの取り付け

1. 電源ケーブルのボックス部とヒューズ部にクッションを巻きまします。



2. 電源ケーブルをオーディオ取付部から右側のツイーター取付部まで配線します。

Memo ケーブルとケーブルの余長は市販のタイラップなどを使用して、車両配線などに固定してください。

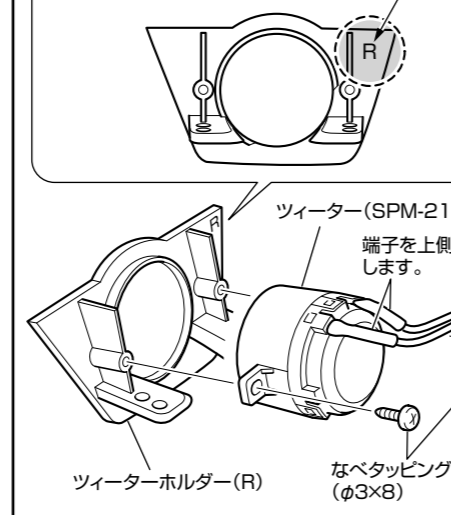
3. 電源ケーブルのACC電源コード、バッテリー電源コード、イルミネーションコードをナビゲーションの電源コードに接続します。

4. 電源ケーブルのアースコードを車のボディの金属部分に接続します。

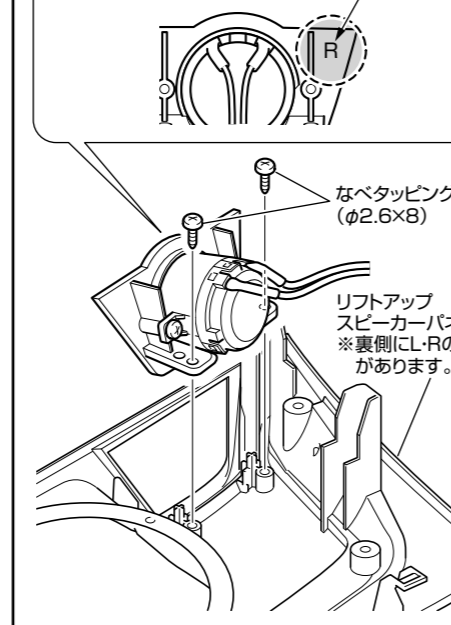
注意 ここからの説明は右側ですが、左側も同様に作業してください。

3. スピーカーの取り付け

右側の場合は刻印が「R」、左側の場合は刻印が「L」のツイーターホルダーを使用してください。



右側の場合は刻印が「R」、左側の場合は刻印が「L」のツイーターホルダーを使用してください。



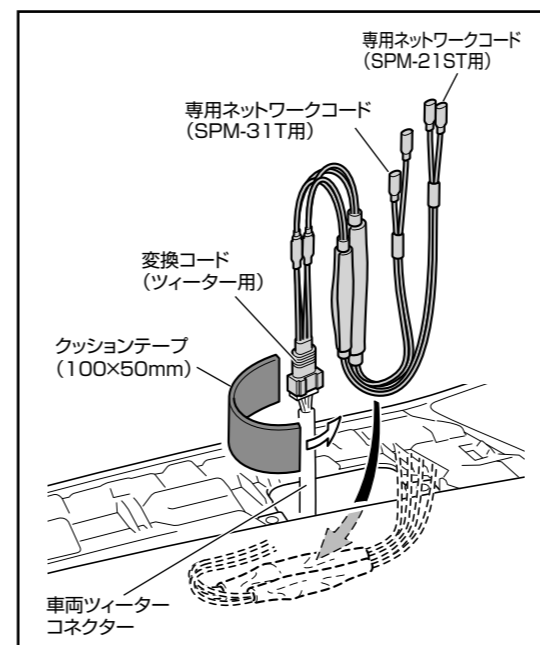
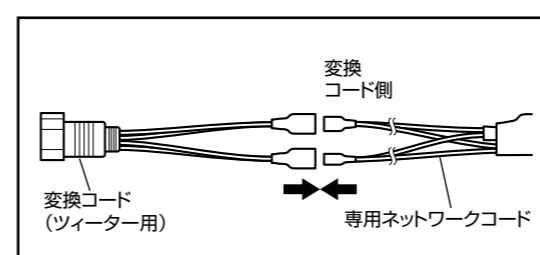
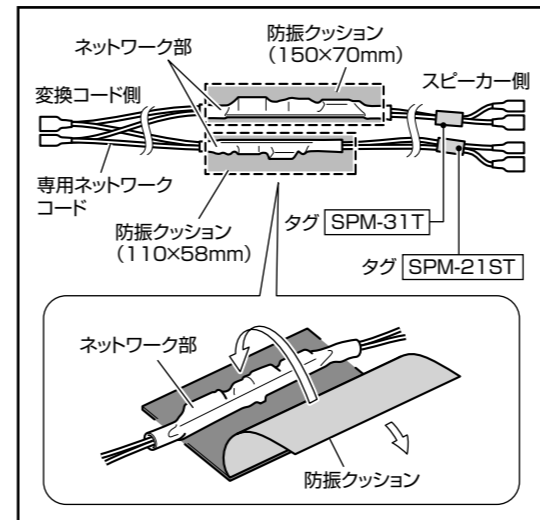
■ツイーター (SPM-21ST) の取り付け

1. ツイーターをツイーターホルダーにねばりネジ (φ3×8) (2本) で取り付けます。

注意 ツイーターホルダーは左右で形状が異なりますので、必ず「R」の刻印を確認して取り付けください。

2. ツイーターをねばりネジ (φ2.6×8) (2本) でリフトアップスピーカーパネルに取り付けます。

注意 リフトアップスピーカーパネルは左右で形状が異なりますので、必ず「R」の刻印を確認して取り付けください。

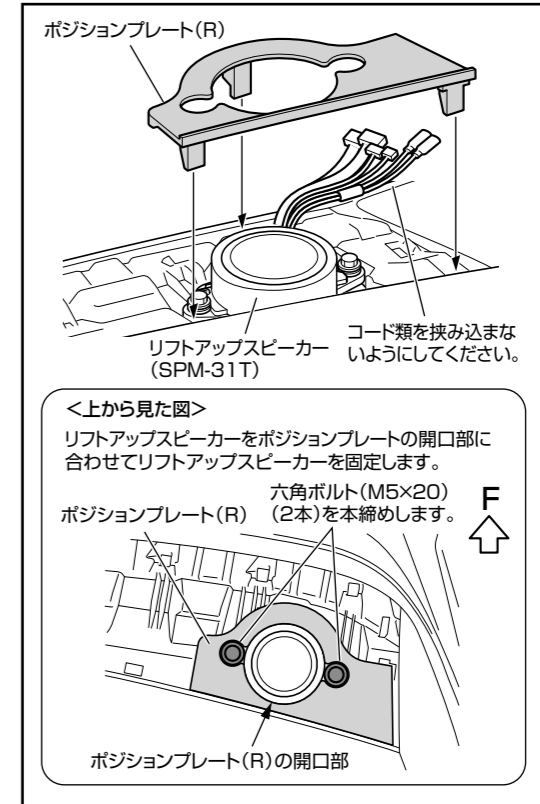
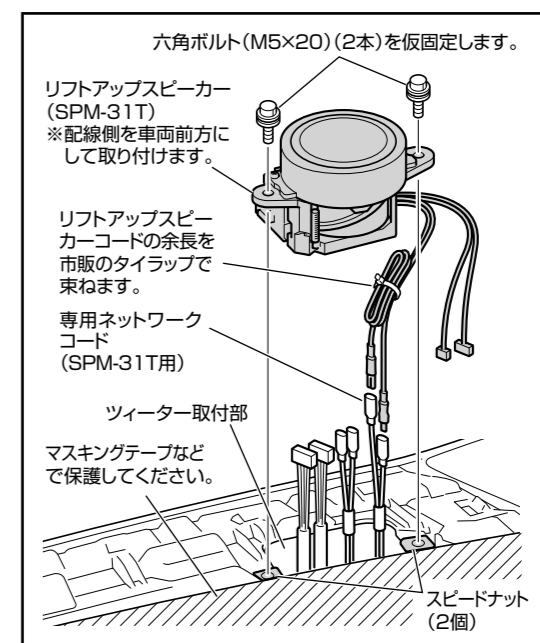


■専用ネットワークコードの取り付け

1. 専用ネットワークコード (SPM-31T) のネットワーク部に防振クッション (150×70mm)、専用ネットワークコード (SPM-21ST) のネットワーク部に防振クッション (110×58mm) を巻きまします。

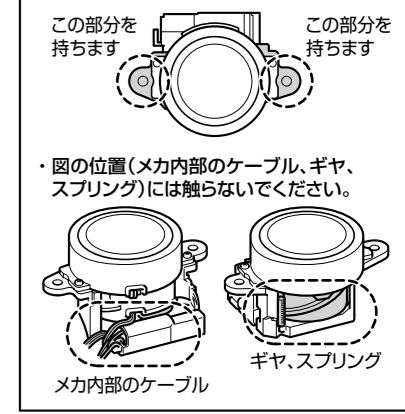
2. 変換コード (ツイーター用) を専用ネットワークコードに接続します。

3. 車両コネクタに変換コード (ツイーター用) を接続して、クッションテープ (100×50mm) を巻きまします。



■リフトアップスピーカー (SPM-31T) の取り付け

以下内容に注意して車両に取り付けてください。



1. スピードナット (2個) をツイーター取付部に取り付けます。

注意 キス防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。

2. リフトアップスピーカー (SPM-31T) のスピーカーコードを専用ネットワークコード (リフトアップスピーカー用) に接続します。

Memo ●+の端子を間違えないように接続してください。
●リフトアップスピーカー用とツイーター (SPM-21ST) の端子を間違えないように接続してください。

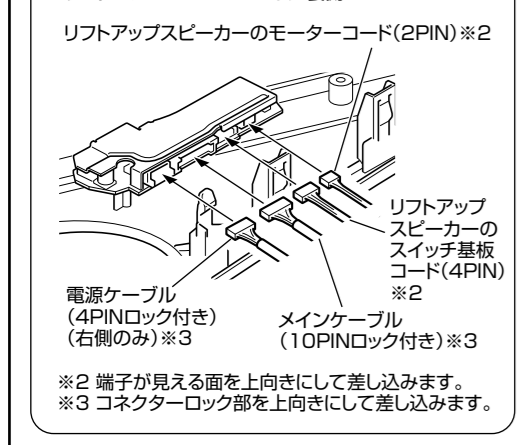
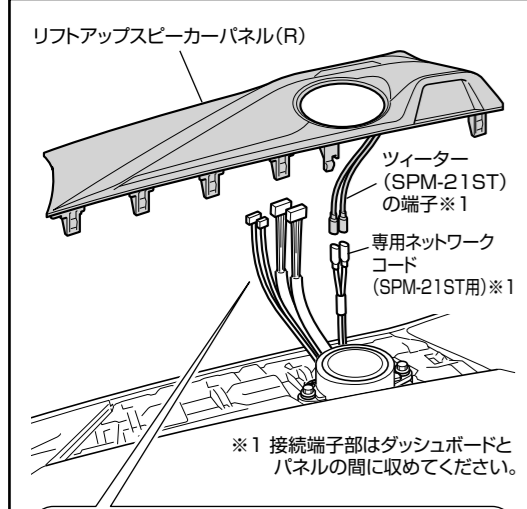
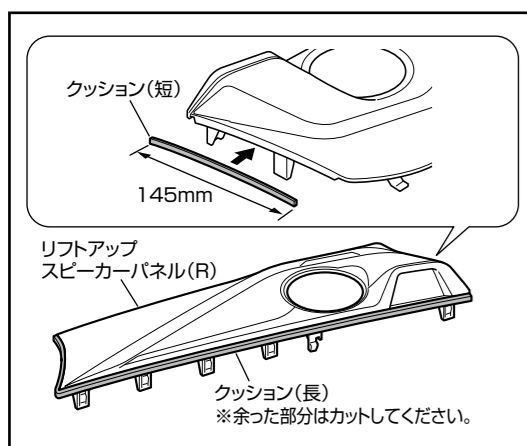
3. リフトアップスピーカー (SPM-31T) をツイーター取付部に取り付け、六角ボルト (M5×20) (2本) で仮固定します。

注意 コード類を挟み込まないようにしてください。

4. ポジションプレート (R) をツイーター取付部に取り付け、リフトアップスピーカー (SPM-31T) をポジションプレートに合わせて六角ボルト (M5×20) (2本) を本締めします。

注意 コード類を挟み込まないようにしてください。

5. ポジションプレート (R) を取り外します。



■リフトアップスピーカーパネルの取り付け

1. リフトアップスピーカーパネル (R) にクッションを貼り付けます。

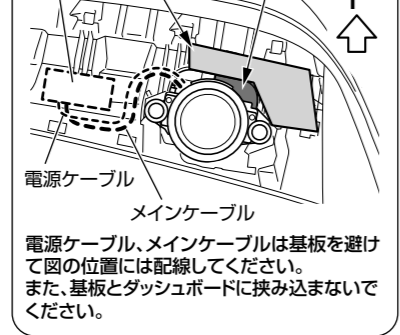


2. リフトアップスピーカーパネル (R) に各ケーブルを接続します。

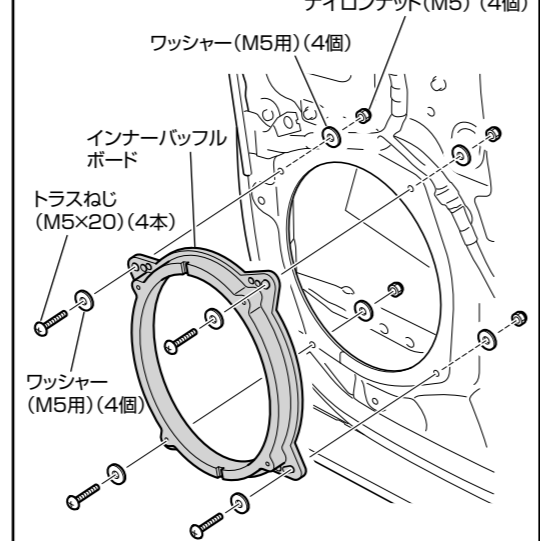
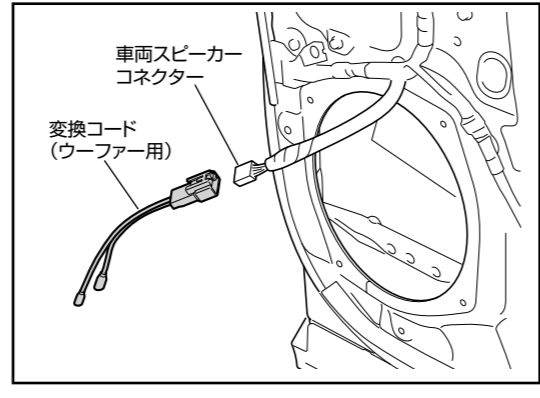
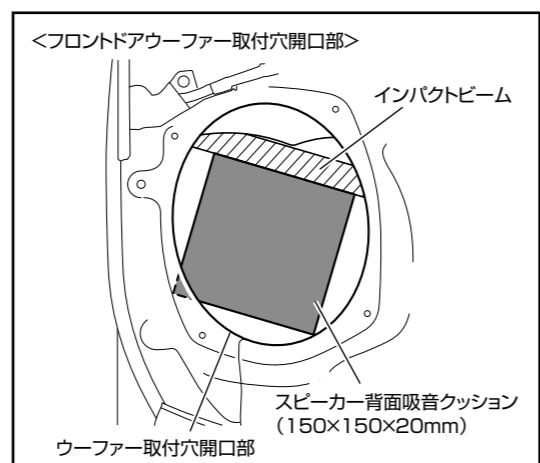
注意 各ケーブルの接続位置に注意してください。

3. ツイーター (SPM-21ST) の端子を専用ネットワークコード (SPM-21ST用) に接続し、リフトアップスピーカーパネル (R) をダッシュボードに取り付けます。

<上から見た図>
パネル裏側の他コード類はダッシュボード下へ落としてください。
※1 接続端子部はダッシュボードに落とさず、ダッシュボードとパネルの間の□部に取付けてください。



注意 コード類を挟み込まないようにしてください。



■ウーファー (SPM-711W1) の取り付け

1. スピーカー背面吸音クッション (150×150×20mm) をスピーカー取付部奥の車両部分に、剥離紙を剥がして貼り付けます。

注意 インパクトビームをよけてスピーカー背面吸音クッション材を貼り付けます。

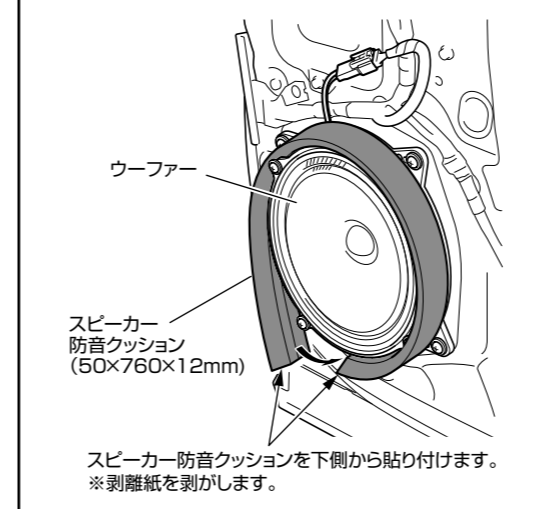
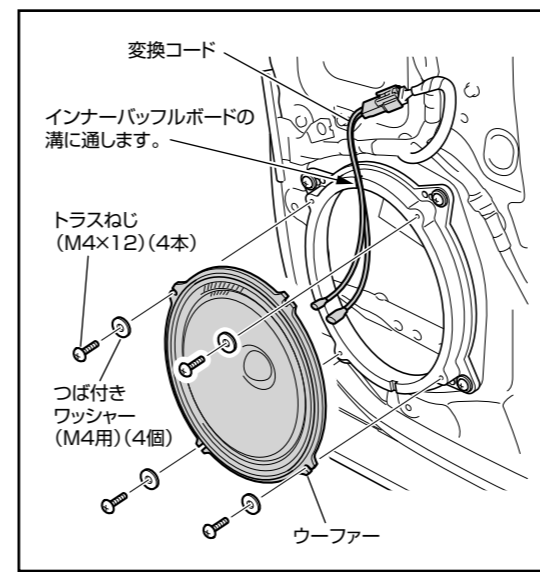
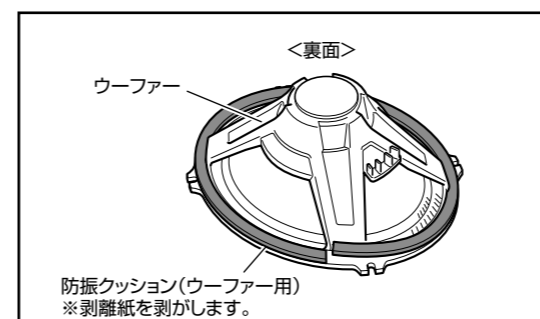
2. 変換コード (ウーファー用) を車両スピーカーコネクタに接続します。

3. インナーバッフルボードの裏面に防振クッション (インナーバッフルボード用) を貼り付けます。

Memo 防振クッションの余った部分はカットしてください。



4. インナーバッフルボードを車両に取り付けます。



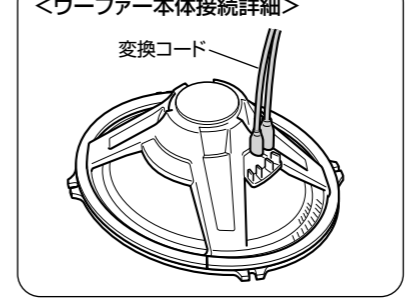
5. ウーファーの裏面に防振クッション (ウーファー用) を貼り付けます。

Memo ●スピーカーのネジ穴をふさがないように貼り付けてください。
●防振クッションの余った部分はカットしてください。

6. 変換コードをウーファーに接続し、ウーファーを車両に取り付けます。

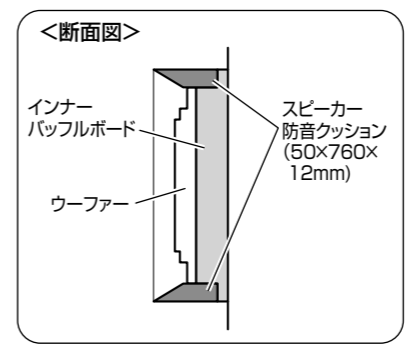
注意 コード類を挟み込まないようにしてください。

Memo +の端子を間違えないように接続してください。



7. スピーカー防音クッション (50×760×12mm) を下側からウーファーの周りに貼り付けます。

Memo スピーカー防音クッションの余った部分はカットしてください。



4. 車両部品の復元/動作確認/サウンドセッティング

■車両部品の復元

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。

注意 コード類を挟み込まないようにしてください。

■動作確認

1. 各電源が入ることを確認します。

2. スピーカーから音が出ることを確認します。

■サウンドセッティング

1. 付属の専用サウンドセッティング / オープニング画像インストールマニュアルを参照して、サウンドセッティングを行ってください。

お問い合わせ窓口		お問い合わせ窓口	
●製品に関するご相談 / お問い合わせは、お買い上げ店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。 ●修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。 ●ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。 製品ご相談窓口			
お問い合わせはインフォメーションセンターへ			
●インフォメーションセンター <電話でのお問い合わせ> TEL: 0570-006636 ※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。 (携帯電話・PHS: 20分10円) 一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号をご利用ください。TEL: 03-6704-4926 <メールでのお問い合わせ> ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。			
●電話受付時間 (日曜・祝日・弊社休業日を除く) 月曜～金曜日 9:30～17:30 土曜日 9:30～12:00 / 13:00～17:00 <FAXでのお願いはこちら> FAX: 045-526-9700			
●アルパインホームページ: https://www.alpine.co.jp アルパイン製品に関してのご質問と回答をご希望の方は、			
修理ご相談窓口		修理ご相談窓口	
問い合わせ窓口	電話番号	住 所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス(株)	048-684-9711	〒313-0812 埼玉県さいたま市北区高原町2-7-2	北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県/新潟県/長野県/山梨県
アルパインカスタマーズサービス(株)	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/福井県/富山県/石川県/滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/岡山県/広島県/徳島県/愛媛県/香川県/高知県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/鹿児島県/沖縄県